

# 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



## ●項目名

● FLT3遺伝子検査(FLT3 ITD/TKD)

(依頼コード No.14207)

### 受託開始日 2025年10月1日(水) ご依頼分より

弊社では、急性骨髄性白血病(AML)の治療薬(ギルテリチニブフマル酸塩、キザルチニブ塩酸塩)の適応 を判定するための補助として、コンパニオン診断薬を用いた*FLT3*遺伝子検査(依頼コードNo.13266) を実施しております。

FLT3遺伝子変異には遺伝子内縦列重複変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドメイン変異(FLT3-ITD)とチロシンキオーゼドオーゼドメイン変異

この度、現行項目で報告しているITD及びTKDの変異の有無に加えて、それぞれの変異判定に用いるSR値(野生型と変異型のシグナル比)も報告する依頼コードを新設しましたのでご案内いたします。

●当該検査の受託開始に伴い、現行のFLT3遺伝子検査(依頼コードNo.13266)は2026年3月31日 (火)ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。

裏面に続きます

性一・エム・エル

本 社:〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3 総合研究所:〒350-1101 埼玉県川越市的場 1361-1







電子カルテはビー・エム・エル



#### 受託要領

	14207(親)FLT3遺伝子検査
検査項目名	(子)23596 判定
及び生まくお生い	(子)23597 ITD変異
依頼(報告) コ ー ド No.	(子)23598 ITD SR值
NO.	(子)23599 TKD変異 (子)23600 TKD SR値
<b>佐 コ じ</b>	
統一コード	8C071-0000-019-851
検 体 必 要 量	血液 :2.0 mL 骨髄液:0.5mL(1×10 <sup>6</sup> 細胞以上)
容 器	血液 :B-18 または B-30 骨髄液:X-2
104.0/24.3	10 0000
検体の保存方法	冷蔵(開封厳禁)
所 要 日 数	4~14
検 査 方 法	PCR法
基 準 値	判定、ITD変異、TKD変異:陰性
	ITD SR値、TKD SR値 : 0.05未満
単 位	なし
	判定:陰性、陽性、判定不能
報告範囲	ITD変異  :陰性、陽性、判定不能
(報告形式)	ITD SR值 :0.00~最終值
	TKD変異 :陰性、陽性、判定不能 TKD SR値:0.00~最終値
±0 /+ 4/= #4	
報告桁数	ITD SR值、TKD SR值:小数第2位
検査実施料/判断料	4200点/100点(遺伝子関連·染色体検査)
備考	FLT3遺伝子内縦列重複変異(ITD)及びチロシンキナーゼドメイン変異(TKD)
	の判定とSR値(野生型と変異型のシグナル比)を報告します。

#### 【検査方法の参考文献】

Murphy K. M. et al.: J. Mol. Diagn. 5, 96-102, 2003.